

地震調査研究推進本部第 2 5 回政策委員会議事要旨(案)

1 . 日時 平成 1 6 年 8 月 2 6 日 (木) 1 0 時 3 0 分 ~ 1 2 時 4 0 分

2 . 場所 経済産業省別館 1 0 階 1 0 2 8 会議室

- 3 . 議題 (1) 調査観測計画部会の検討状況について
 (2) 平成 1 7 年度地震調査研究関係概算要求について
 (3) 地震調査委員会の活動について
 (4) 成果を社会に活かす部会の検討状況について
 (5) 総合的かつ基本的な施策の評価に関する小委員会 (仮称) の設置について
 (6) その他

4 . 配付資料

資料 政 2 5 - (1) 地震調査研究推進本部政策委員会構成員

資料 政 2 5 - (2) 地震調査研究推進本部第 2 4 回政策委員会議事要旨 (案)

資料 政 2 5 - (3) 調査観測計画部会の検討状況について

資料 政 2 5 - (4) 平成 1 7 年度地震調査研究関係概算要求について (案)

資料 政 2 5 - (5) 地震調査委員会の活動状況

資料 政 2 5 - (6) 成果を社会に活かす部会の検討状況について

資料 政 2 5 - (7) 総合的かつ基本的な施策の評価に関する小委員会 (仮称) の設置について (案)

参考 政 2 5 - (1) 確率論的地震動予測地図の試作版 (地域限定 - 西日本) (概要)

5 . 出席者

(委員長)	岡田 恒男	(財) 日本建築防災協会理事長
(委員長代理)	廣井 脩	東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授
(委員)	石川 嘉延	静岡県知事 代理 小澤 邦雄 静岡県防災局防災情報室長
	石田 瑞穂	独立行政法人防災科学技術研究所研究主監
	井上 和也	京都大学防災研究所長
	岡田 篤正	京都大学大学院理学研究科教授
	高梨 成子	(株) 防災 & 情報研究所代表
	津村 建四朗	地震調査委員会委員長
	鳥井 弘之	東京工業大学原子炉工学研究所教授 / 日本科学ジャーナリスト会議理事
	長谷川 昭	東北大学大学院理学研究科教授
	本蔵 義守	東京工業大学副学長
	松村 みち子	タウンクリエイター代表
	山下 輝夫	東京大学地震研究所長

柳沢 協二 内閣官房副長官補（安全保障、危機管理担当）
代理 加藤 孝志
内閣官房（安全保障・危機管理担当）付参事官補佐
柴田 高博 内閣府政策統括官（防災担当）
代理 尾崎 友亮 参事官補佐（地震・火山対策担当）
坂田 東一 文部科学省研究開発局長
代理 木谷 雅人 文部科学省審議官
齋藤 浩 経済産業省産業技術環境局長
代理 中林 賢司
経済産業省産業技術環境局知的基盤課課長補佐
清治 真人 国土交通省河川局長
代理 中村 眞 国土交通省河川局防災課長

（常時出席者）

長坂 昂一 気象庁長官
代理 櫻井 邦雄 気象庁地震火山部長
渡邊 茂樹 国土地理院長
代理 矢口 彰 参事官

（事務局）

西尾 典眞 文部科学省研究開発局地震・防災研究課長
横山 博文 文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震調査管理官
竹田 健児 文部科学省研究開発局地震・防災研究課課長補佐
大城 功 文部科学省研究開発局地震・防災研究課地震火山専門官

6. 議事

- （1）調査観測計画部会の検討状況として、「今後の重点的な調査観測について（中間報告）」の報告及び調査観測データの流通・公開に関する事項について、長谷川調査観測計画部会長から説明があった。
- （2）平成17年度地震調査研究関係概算要求について、鳥井予算小委員会主査から今後の課題等も含め報告があった。また、各省庁の概算要求の概要について、事務局から説明があった。
- （3）地震調査委員会の活動について、津村地震調査委員長から説明があった。また、東海地震の長期発生確率の公表について議論した。
- （4）成果を社会に活かす部会の検討状況、及び、地震動予測地図利用検討ワーキンググループの設置について、廣井成果を社会に活かす部会長から説明があった。
- （5）総合的かつ基本的な施策の評価に関する小委員会（仮称）の設置について、事務局から説明があり、小委員会の設置が政策委員会で決定された。